

パブリックコメントの実施結果概要

1 実施期間

平成23年1月12日（水）から2月10日（木） 計30日間

2 実施主体

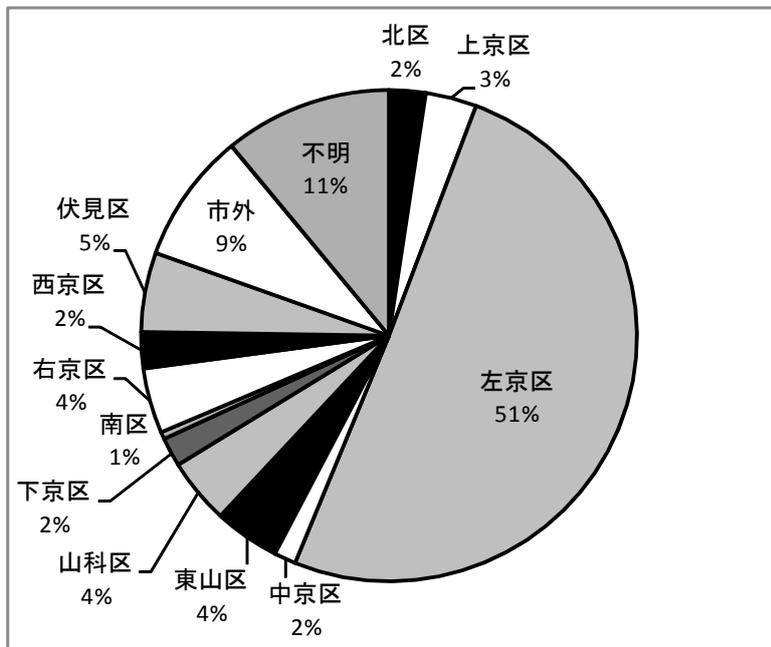
岡崎地域活性化ビジョン検討委員会

3 募集結果

210名の方から、565件の意見が提出された

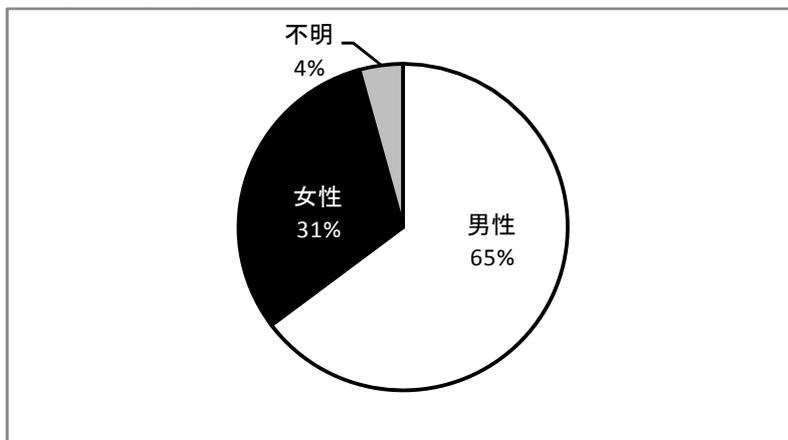
4 御意見をお寄せいただいた方の属性

(1) 住所別



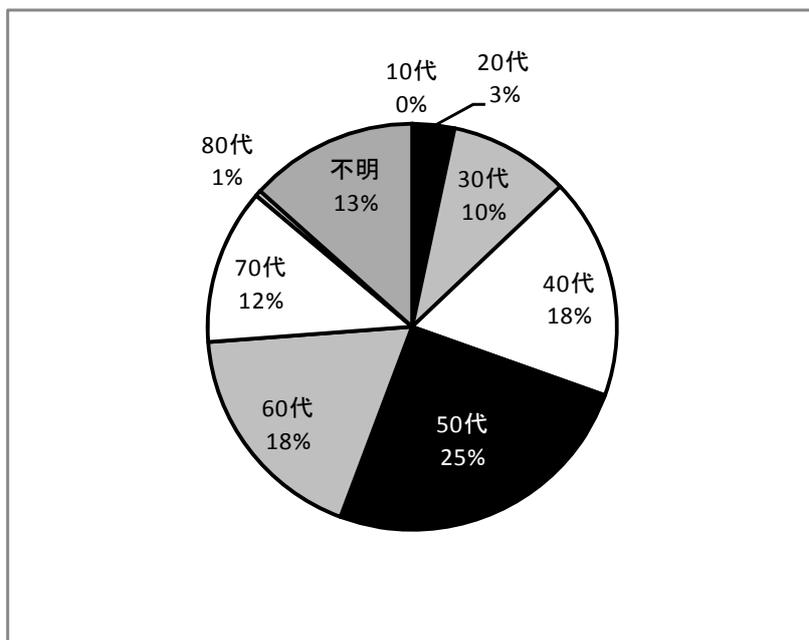
行政区	人数	割合
北区	5	2%
上京区	7	3%
左京区	106	51%
中京区	3	2%
東山区	9	4%
山科区	9	4%
下京区	4	2%
南区	1	1%
右京区	9	4%
西京区	5	2%
伏見区	11	5%
市外	18	9%
不明	23	11%
総計	210	100%

(2) 性別



性別	人数	割合
男性	136	65%
女性	65	31%
不明	9	4%
総計	210	100%

(3) 年代別



年代	人数	割合
10代	0	0%
20代	7	3%
30代	20	10%
40代	37	18%
50代	53	25%
60代	38	18%
70代	26	12%
80代	1	1%
不明	28	13%
総計	210	100%

5 意見の分類

●方策① エリアブランド, 情報発信	59件
情報発信21件（知名度向上12件, ICT活用5件, その他4件） 連携利用・融合12件（マップ3件, 施設利用パス3件, その他6件） 地域イメージ, エリアブランド15件（歴史性6件, その他9件） シンボル11件（八角九重の塔7件, その他4件）	
●方策② 琵琶湖疏水, 近代化遺産	37件
疏水24件（親水空間・施設整備11件, 世界遺産4件, その他9件） 十石舟6件, 庭園7件	
●方策③ 文化芸術, MICE拠点	81件
文化・交流拠点機能強化57件（動物園11件, 京都会館26件, 美術館・美術館別館12件, めっせ・伝統産業ふれあい館8件） MICE機能強化13件, その他11件	
●方策④ 地域資源を結ぶ, 総合的な景観・まちづくり	76件
景観・まちづくり29件（優れた景観を継承し更なる魅力創出20件, 公園の一体化・魅力向上4件, 電線地中化3件, 広告物2件） 交通アクセス26件（自転車4件, 地下鉄2件, バス9件, 自動車・駐車場5件, その他6件） バリアフリー・ユニバーサルデザイン8件, 総合特区13件	
●方策⑤ 新たな魅力創出	190件
夜の賑わい31件（夜間開館7件, ライトアップ11件, 反対・懸念13件） 夜道が暗い11件 神宮道歩行者専用化21件（賛成17件, 反対・懸念4件）, 徒歩・回遊10件 岡崎グラウンド80件（見直し・転用14件, オープン空間を前提に見直し17件, 多様なスポーツの場として活用8件, 広域避難場所としての維持・活用14件, 野球場・テニスコート存続20件, ホテル・大規模商業施設反対・懸念7件） その他大規模施設反対・懸念2件 スポーツ・健康3件 賑わい施設32件（飲食施設20件, 物販施設4件, その他8件）	
●方策⑥ 環境モデル都市	28件
再生可能エネルギー・省エネ9件, 緑化5件, EV・電気バス8件, その他6件	
●方策⑦ 観光拠点	24件
ガイド・案内所3件, 標識・案内板10件, 国際観光5件, その他6件	
●ビジョン策定, 推進, 実現のプロセス	70件
地元配慮3件, 市民・事業者参画12件, マネジメント・連携・融合10件, 財源・経営7件, 策定手順10件, ビジョンへの期待18件, その他10件	